

### 日本におけるグリーン購入 発展の経緯

#### <初動期>

- ・ 1980年代から自治体等で再生紙や低公害車の購入活動が始まる
- 1989年、エコマーク事業が開始
- <発展期 民間と自治体のイニシアティブ>
- ・ 1994年、滋賀県が全国に先駆けて包括的なグリー ン購入の指針を策定し、組織的取組を開始
- 1996年、GPN設立。自主的なグリーン購入活動が 全国的に拡大。さまざまな先進的取組が生まれる。
  - 普及期 法律による底上げ・普及
- 2000年、グリーン購入法が成立。行政機関の取り 組みが一気に加速し、普及する。
- 2006年、GPN設立10周年、法律施行5周年。第2 ステージへ。





## グリーン購入ネットワーク(GPN)

- ・ グリーン購入を推進する非営利組織(NPO)
- ・ 1996年2月設立(環境庁等の呼かけにより)
- ・ 広範な産官民の購入者(及び供給者)のネットワーク
- 会員数2,860団体(企業、行政、NPOなど)
- ・目的:グリーン購入の普及と情報提供
  - ~ 『持続可能な生産と消費』の実現に向けて~
- 活動内容

グリーン購入ガイドライン(購入指針)の策定製品・サービスのデータベース運用フォーラム、セミナー、研修会の開催表彰制度「グリーン購入大賞」調査研究、取組事例集作成地域ネットワークを国際ネットワークづくり等





### 広がる会員ネットワーク

### 会員数:約2,943団体

企業 2,353(広範な業種の大手・中小企業) 行政 295(全47都道府県、200市町村、等) 民間団体295(NGO、環境団体、生協、等) 日本で最大規模、 セクター横断型の 環境団体





### GPN設立10周年記念フォーラム(2006年2月)









# グリーン購入を広める普及促進活動



第6回グリーン購入大賞表彰式



経済産業大臣賞受賞リコーの浜田会長



第6回審查委員長 天野祐吉氏



ニュースレター



こども向け啓発冊子



フォーラム・セミナー開催

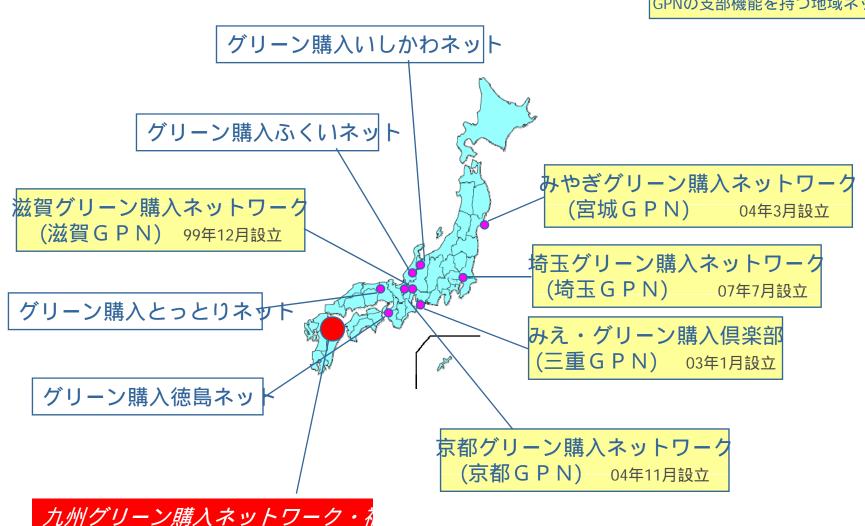


#### 全国に広がる

<u>(九州GPN・福岡) 07年2月設</u>

### グリーン購入の地域ネットワーク

GPNの支部機能を持つ地域ネット





### グリーン購入のさらなる拡大に向けて

学習のしくみ 人材育成システム

消費者の声を製品開発に 反映する双方向のしくみ



学校教育の推進・支援

グリーンコンシューマー の育成

衣食住やサービス分野の拡充

地域ネットの全国拡大

地域ネットの 拡大・活動支援

中小企業・自治体の普及支援

行政機関と企業の 取り組みを徹底・拡大

自治体の取り組みの評価

グリーン購入を起点に エコ・レボリューション 持続可能な生産と消費へ

ビジョンを共有できる 機関との協力・連携 商品選択とエコプロ開発を 促進する情報提供

評価・格付け・推奨のしくる

グリーン市場の創設

エコ商品のバーチャル市場

さまざまな関係機関と積極的に 協力・連携・パートナーシップ



環境ラベルなど各種 情報のセンター機能

各国での G P N設立支援 世界的な普及拡大 (IGPN)

国際的な情報の プラットフォーム



### 地域ネットだから できること!

### 会員の連携

市民・企業・行政の

交流・情報交換の場づくり



地域に根ざした消費者との活動



地域情報の収集、地域への情報発信 地域の状況調査・研究 地域住民への啓発 地域における、環境にいい店づくり支援

地域住民を巻き込んだ事業展開



### 企業・自治体・民間団体の協働

地球温暖化防止活動 ゴミ削減(3R推進活動)

購入側企業

グリーン購入の実践 グリーン購入ニーズの発信

行政機関

影響力を積極的に行使

消費者・環境 グループ

グリーン購入の実践 グリーン購入ニーズの発信 消費者への普及・啓発 環境の輪を広げる メーカー サプライヤー

グリーン購入の実践 グリーン購入ニーズの発信 消費者の環境配慮商品の選択 消費者の意識を変える

環境経営

エコプロダクツの開発促進 エコな部材調達によるエコプロダクツ サプライチェーンのグリーン化 積極的なコミュニケーションによる エコプロダクツの普及